

2015年6月19日

日本一のほしいも産地茨城から お芋の白いぷりん誕生！ 7月から限定販売開始

JR東日本水戸支社は、地域の6次産業化※)に向けたものづくりを推進する「のもの1-2-3」プロジェクトの一環として、地元で長年愛されている「ほしいも」の茨城固有品種「玉豊(たまゆたか)」の原料芋を活用し、小美玉市産の新鮮な朝しぼりたて生乳と合せて、地元食豊かなプリンを企画・商品化しました。

茨城県産、食品添加物不使用、自然なお芋の美味しさにこだわり、茨城を代表するナチュラルスイーツを目指しました。JR東日本水戸駅店舗を中心に販売いたします。「玉豊」本来の自然な風味を活かした白いプリンを是非ご賞味ください。

今後も、土地の素材を活かした地元ならではの商品を企画・開発・販売し、地域の農林漁業等、地場産業の活性化に貢献してまいります。

※) 農林漁業生産(1次産業)と加工(2次産業)・販売(3次産業)を一体化することにより、地域資源を活用した新たな産業を創出すること。1×2×3=6となることから、6次産業化と呼ばれています。

1 販売期間

2015年7月3日(金)～7月31日(金)(予定)

2 商品名

「ほしいも農家の白ぷりん」

3 販売箇所

(1) JR東日本水戸駅等店舗及び水戸駅ビル

①(株)JR東日本リテールネットが運営する「ギフトガーデン水戸(水戸駅改札内右)」
及び「NEWDAYS(水戸駅、勝田駅、大甕駅、常陸多賀駅)」

②水戸駅ビル エクセルみなみ3F「IBARAKIスイーツ工房」

(2) その他

①茨城県庁生活協同組合 県庁売店(水戸市)

②農産物直売所「えるふ農国」(つくば市) 他



【商品イメージ】

4 価格

300円（税込・希望小売価格※）

※「水戸駅等店舗及び水戸駅ビル」外の販売箇所によっては、価格が異なる場合がございます。

5 プロジェクトメンバー

- (1) 1次生産者（原料芋生産）…株式会社 照 沼 勝 一 商 店（東海村）【販売者】
- (2) 2次加工者（プリン製造）…株式会社 小美玉ふるさと食品公社（小美玉市）【製造者】
- (3) コーディネート及びデザイン…有限会社 時 の 広 告 社（水戸市）

6 商品特徴

日本一のほしいも産地、茨城。ここでしか育たない、ほしいものために生まれた品種「玉豊」を使って、ほしいもの魅力をもっとたくさんの方たちに知ってほしい。その思いからはじまったプロジェクトが、このプリン開発です。

着目したのは、良質だが、形が規格外で商品になれなかった「玉豊」。部分的に原材料に有効活用することで、一次産業の活性化を目指しました。

農薬・化学肥料を使用せず栽培した茨城産「玉豊」は、昔ながらのほしいもの味わいで、滋味に富み、深い甘味を感じられます。ペースト状にすることで、旨み、食物繊維をぎゅっと濃縮させ、プリンの中にやさしい自然なお芋の味を閉じ込めました。

小美玉市産の新鮮な朝搾りたて生乳と合わせ、なめらかな舌触り、上品な甘さに仕上げました。



【おいしさの秘密は、食感の異なる2層構造にあります。】

7 のもの1-2-3プロジェクト

地域の魅力ある農産物等の素材と優れた加工技術を組み合わせ、JR東日本グループがプロデュースすることで、6次産業化に向けたものづくりを推進し、地域における新たな産業の創出とさらなるマーケットの需要拡大を図るプロジェクトです。

JR東日本グループはグループ経営構想Vのもと地域の発展に貢献していくことを使命として、今後も地域との連携を強化して参ります。

